

KES 登録事業所訪問記

vol. 1

今月号から、『KES 登録事業所訪問記』と題しまして、KES の取り組みに頑張っている T G A L 登録の事業所をご紹介します。

記念すべき第一回目は、九州で初めて KES 認証取得された鹿児島市武に本社を構える株式会社西栄設備事務所さんです。

株式会社西栄設備事務所

業務内容：電気・通信・機械設備の調査・設計・
積算・工事監理・保全診断業務

KES 登録日：2003 年 1 月 1 日

お伺いした 4 月 22 日は、あいにくの雨…。それでも、お話をうかがった KES 環境管理責任者の樋木さんのやさしい笑顔で、一気に気分も晴れやかに♪

それでは、さっそく質問です！

Q. KES を始められたきっかけは何ですか？

A. 初めは ISO14001 の認証を受けようと勉強をしていましたが、経費等の問題で断念していました。そんな時、西田社長が KES の存在を知り、取り組み始めたのがきっかけです。以前に ISO14001 の勉強を 1~2 年していたので、KES への移行はスムーズでした。



環境管理責任者・専務取締役
樋木信彦さん

Q. KES への取り組みを始めたことで、なにか変化がありましたか？

A. 設計はひとりで黙々と仕事をしがちですが、KES の活動を通して社員同士の会話が増えたように思います。風通しがよくなった感じです。また、KES の活動では、女性スタッフが活躍してくれました。

Q. KES への取り組みを進める上で、苦労した点は何ですか？また、その打開策は？

A. 本業が忙しいときは、細かいデータの取りまとめや入力が大変でした。でも、そんな私の姿を見て、それぞれの部署でデータ入力や書類作成をしてくれるようになりました。実行責任者として、「一人一役」が定着しています。

Q. 自慢の活動はなんですか？

A. 無理をしないで、快適に！です。たとえば、真夏の暑さの中、エアコンを切って仕事しても効率もあがらないし、省エネの取り組みも長続きしません。

また、以前は福岡・熊本の出張に車を使っていましたが、最近は JR を利用しています。CO₂削減

に加えて、運転による体の疲れもありませんし、快適です。

社長と私が ISO14001 (兼 KES) 審査員であるということで、本業以外に審査・コンサルを行って、地域で環境活動に取り組む仲間づくりを進めています。

Q. KES 取り組むことによって本業への効果、または変化がありましたか？

A. 環境配慮の設計が増えました。太陽光発電やオール電化を取り入れるところは確実に増えています。また、変化としては、会社で使用している蛍光灯をインバータ方式に変えて、以前は 8 本使っていた蛍光灯が 3 本で十分…などの省エネに関して比較検討する機会が増えたように思います。

Q. 活動を進める上で、一番困っていることはなんですか？

A. やはり環境目標の設定です。たとえば、維持するための数値なのか、目標とする数値なのか、その境目が難しいです。的を絞った環境目標の設定が必要だと思います。

Q. 今後の抱負を教えてください。

A. 目標設定の仕方を考えたいと思います。たとえば、環境配慮型設計については、現在採用項目数を目標にしていますが、設計した建物の CO₂ の削減量で目標を設定することもそのひとつです。環境活動報告書も継続発行したいと思います。

Q. KES または TGAL へのご要望があればお聞かせください。

A. 環境に取り組む企業・団体（仲間）を増やしたいと思います。そして、ISO・EA21・KES 等会社の規模に合ったシステムを使い分けて、長続きする活動を進めて行くお手伝いをしてほしいと思います。

西栄設備事務所のホームページはこちらから→<http://www.seiei.net/>

インタビューが終わって私の緊張がほぐれたせいでしょうか…、帰る頃には雨も上がっていました。（そして傘を忘れて帰りました…）

インタビューにご協力くださいました樋木さん、ひとつひとつ丁寧にお答えくださり、本当にありがとうございました。

次は、あなたの事業所におじゃまします！